

えでぴあ

立川と語ろう 立川に生きよう

July 2014

Écoutez Bien Vol.32 No.356

7

未来が見える? 北口変遷

表紙の人／美しい宝石と共に三代(錦町)



新たなる出発

Menu d'Été

夏のコース料理

- Cocktail d'Aji
et Carnar
d'aubergine en gelée
- Plateau de Congrè
au Miel et poivre
mignonette
- Bar et Ecrevisse
à la Nage
- Tian de Veau
sauce framboise
- Pain
- Dessert
- Café et Mignardise



レギャン東京 マエストロシェフ

山岸一茂

ハイ、皆様。昨年8月から連載してきた僕のコラムも最終回となりました。最後の晩餐会？ コース料理で最後は締め括ります。僕がコース料理を考案する時には、アーティストが1枚のアルバムを創る時のように、召し上がる方々の気持ち・シチュエーションを考えながら構成して行きます。アミューズで最初から盛り上げる時もあれば、静かにスタートして徐々に盛り上げ肉料理で頂天、デザートでゆっくりする。起承転結で創り上げていきます！ 勿論料理に合ったワインもコラボさせて。今回のコース料理は、鰯と加茂茄子のカクテル、江戸前穴子と花野菜の

蜂蜜風味、活鱸と鎌倉野菜のバジルナージュ、シャロレー仔牛ロース肉と十穀米のティアン、ショコラのアンサンブル、ミニャルディーズと続きます。初夏の食材達を一同に集めました。これからは家族・友人等、沢山の方々と一緒に食卓を囲み楽しく食事をして沢山お話ししましょう！ そこから融和・和合が始まります。1日も早く世界が一つに成りますように。それでは皆様1年間ありがとうございました。またどこかのページでお会いできる事を楽しみにしています。新たなる出発の“ボナペティ！”

「地域に貢献する企業です」 —— 株式会社 立飛ホールディングス

不動産事業を中核に 従業員の幸せを通じて社会貢献する

伝統を踏まえた再構築。

未来像は『人を幸せにするために存在する企業』であり『立川と共に歩む企業』だ。

ナンバーワンではなくオンリーワン、地域で一番愛される存在になりたい。

—— 4月に行われた「R-53/R-HM 復元記念一般公開」、あれは好評でしたね。

村山 復元を担当した者はこの飛行機のプロじゃないんですが、見事でしたね。

石戸 復元にかけた日数は8か月くらいでしたか。航空部品に携わっていたとはいえ、扱っていたのはジェットエンジンの小さな部品です。復元飛行機とは全然違う。まったくの素人ですから、よくやりましたよ。

—— まさか、飛行機が木と布でできていたとは。驚きました。飛行機にチャックまであって!

村山 触らないとわからないでしょう。

石戸 あれだけ塗装しちゃうとね。要するに軽くしたいということと、当時材料がなかった。



石戸敏雄氏

村山 日本人の匠の技は触らないとわからない。匠の技術で人の命を預かる布になる。今回は3000人に観て触ってもらいました。

石戸 アンケートには来場者の6割が応えてくれました。みなさんが喜んで観てくださったことが伝わってきましたね。

—— 4日間でしたが、都合がつかなくて観られず残念だったという声もありました。常設展示のご予定があるそうですね。

石戸 常設展示の前にまた公開するかもしれません。

村山 エンジンを動かすことが可能であるとの専門家の見立てもあり、できれば常設展示前

に一般公開してエンジンを回したいと思っています。

—— それはまた魅力的です。やっぱり立飛さんの技術力ってすごいですね!

石戸・村山 すごかった。

—— すごかった?

石戸 立川飛行機の技術力は本当にすごかった。一部は戦後の自動車産業を技術的に支えていくことになりましたし、日本の高度経済成長の原動力にもなりましたね。

—— 立川飛行機は従業員数も多かったと聞いています。

石戸 最後には岡山と甲府を入れて42300人余り。

村山 立川には約17400人でした。

—— 戦後の立川飛行機清算方針に対し、第二会社設立により、その技術は伝承されて…。

石戸 うまく伝承できていれば製造はやめなかった。ハンドメイキング的な部分は「人」の伝承でもあって、そこがうまくいかなかったんです。自社のオリジナルをしっかり伝承していれば…という思いはあります。

—— 他方清算方針を覆し存続できた立飛企業さんは?

村山 敷地の大部分がGHQに接収されていたので、国から賃料が入るわけです。

石戸 旧立飛は、接収されずに残った不動産で賃貸管理とか自動車整備とかね。

村山 ガソリンスタンドとか自動車整備工場、あと音響機器、電子計算機受託業務、機械部、木工場もありました。機器部で販売していたGEのルームエアコンとかね。いろいろ手がけてはきましたが、結局賃料収入があったおかげで存続できました。

—— 平成24年にこの2つの会社がMBOで非公開化され、元通り1つになりました。非公開

化に株主さんたちは納得されたのですか。

村山 まあ、そうですね。旧新立川もエリアとしては近くで、方向性は今後やはり不動産賃貸に行くしかない。旧立飛もそう。それなら元通り一緒の方がいいよねと。この敷地一帯を開発して地域に貢献しますということでご納得いただきました。ついては、長期の計画になりますから、短期の利益を求めるのではなく、ここは耐え忍んでも先々の地域の幸せを考えたかった。それで同意を得たということですね。—— その最初の計画が、ららぽーとですか。

村山 はい。

—— コストコも誘致されるのですか? 一時期その話が再燃していましたが。

村山 コストコはここには来ません。

石戸 立飛以外が誘致するのなら別ですが。—— そうですね。ららぽーととコストコってセットのような気がするんですが。

村山 商業の街を目指してきた立川ですが、商業はもうこの辺でいいかなとも思われます。それより、東京の副都心、中核都市に間違いなくなっていく立川に、他に何が必要かということです。

石戸 教育文化施設では立川に何が足りないと思いますか?

—— 南極・北極科学館以外は何もないのが現実ですから。

村山 水族館とかプラネタリウムとかいいんじゃないかと思うんですよ。ペンギンいくらすると思います? あの、チョコチョコ歩くフンボルト。—— いくらって、うーん、200万円!

村山 あ! ドンピシャ! 初めて当たった! じゃ、皇帝ペンギンは?

—— 300万。

村山 なんと1億円。今は卵を国内で回している状況だそうですね。ですから、そういっ

石戸敏雄氏

茨城県土浦市生まれ、横浜、町田育ち。昭和45年新立川航空機株式会社入社。製造部門で長く購買に携わり、のちに不動産部門へ。平成17年同社 代表取締役社長に就任。平成24年、株式会社立飛ホールディングス設立時に、同社代表取締役会長に就任。

村山正道氏

茨城県日立市出身。昭和48年立川企業株式会社に入社。以後、経理一筋。平成22年、同社代表取締役社長に。平成24年、株式会社立飛ホールディングス設立時に、同社代表取締役社長に就任。



写真提供: 株式会社立飛ホールディングス

た高価なものを集めて見せるというよりは、決して高くなくても集めたものをいかにかわいく、癒せるように見せるかだと思います。クラゲをポーッと見つめるおじさんがいてもいいじゃないですか。

—— いいですね～。江の島水族館まで行かなくてすみませぬ。

村山 事業性はあまり見込めないけれども、近隣の子供さんたちの教育に役立つならばということです。

—— 本気で立川を思っている、ということですか?

石戸 地域社会に貢献すると言って非公開化しましたから。

—— 事業性がそこまで見込めなくても地域貢献のために教育文化施設を造っちゃう。事業性は不動産事業で補うということでしょうか? 28万坪ですものねえ。

石戸 ええ。うちは長い付き合いのテナントさんに多く入っていただいています。

村山 ありがたいです。

—— 地域貢献の一方で、ららぽーと誘致はひとり勝ちとも見られかねない…。

村山 そういう見え方もあるかもしれませんが、ららぽーとを誘致したら、周辺地域にもおそらく今までに経験したことのないような集客があるのですから、それぞれの持ち場で企業努力していきたいですね。

—— ららぽーとには地元のテナントは参加できるのですか?

村山 うちは一貫して「地元貢献」です。逆に地元と競合するようなのは外から入れない。例えばよく映画館も一緒に誘致しているけれど、立川にはシネマさんがあるから入れない、そういう方針です。テナントだけじゃなくて、建設工事についても、できるだけ地元の業者さんに

お願いしてくださいとゼネコンに伝えてあります。**石戸** ららぽーとに入れない場合も、将来的に西側に建てる立飛の施設に入ってもらうことはできます。

村山 モノレールを挟んでららぽーとと反対側に、シンボリックなランドマークの建物と教育文化施設を造る計画があります。

—— へえ。それはいつですか? ららぽーとは平成27年ですよね?

村山 当初の予定では、竣工は同時期でした。ただ、ららぽーとの建設費が高み資金的な問題で何かを先送りしなければならない。シンボリックな施設は少し先になってしまいました。—— そこに復元飛行機も常設展示なさるわけですね?

村山 ええ、企画中です。実機なんで、とりあえずこの2機を。

—— シンボリックな建物ってどんな風にお考えなんですか?

村山 この辺りは航空法で45mと高さが制限されていますから40mくらいの建物で、上層階に飲食を入れたいと考えています。

—— 飲食はとても魅力的ですね。

村山 そうですね? そこに周辺地域で頑張っているお店に入ってもらいたいと思っています。多摩の物産やお土産品などもそこに集めてね。—— こうして聞いていると、とっても楽しいですね。ところで6月初旬までららぽーと建設予定地に噴水ありましたよね?

村山 ええ。見ました?

—— 見ました(笑)。最初は地味で気が付かなかった。あれは何のためにやっていたんですか? あれだけ水を使っているのを見てると、やっぱりお金あるんだなあと思っちゃう。

石戸 ああ、そういう捉え方もあるんだね。

村山 どんな反応があるかわからないから、

最初は地味に始めました。広いですから土埃が立たないようにスプリンクラーを設置して、噴水は最終的にはライトアップにサーチライト、フラッシュも入れて、水の高さも35mまで高くなりました。

—— 広いから、35mでもそう高くは見えなかった。モノレールが通る度に噴水が上がる。時刻表がプログラミングされていたそうですね。

村山 ららぽーとの着工が遅れてただの空き地になってしまったので、昼間見ると殺風景な空間になってしまった。それならば、学生さんに何かアート製作をさせませんか? と美大に呼びかけたのですが、なかなか簡単にはいかないんですね。



村山正道氏

石戸 まあ、工事開始が遅れたからという設定でしたからね。何年がかりということなら受けたのかもしれませんが。相手があることから。

—— 土地があってもお金があっても、うまくいかないことはいいかな…(笑)。そんな中から立川の未来を築いて行こうとなさっている。

村山 お金はないです(笑)。30年後には我々はいないけれども、その時を思っスタートだけはしっかりやっておきたい。ららぽーとだけが立飛ではない。シンボリックな建物と教育文化施設を備えて、未来に向けて中核都市としての立川の創造に貢献していきます。



街を歩けば

出会いの輪を広げて

五日市街道



昭和36年7月 五日市街道 西砂町
左は新道、右は旧道



昭和36年7月 五日市街道 西砂町
中里を通る新道



昭和36年頃 砂川農協



あの日、あの時。 今が未来を創る。

立川の奥行き 北口編

立川の未来を作るのは今生きている私たち。
今だけを考えるのではなく、未々の幸せを一緒に考えたい。

新しい街 緑町



昭和50年頃 旧立川基地関係の建物が
立ち並ぶ緑町



モノレール本線からモノレール基地への
引き込み線を望む



現在は右に合同庁舎、正面にIKEAの建
物が建っている



現在の緑町 正面は裁判所

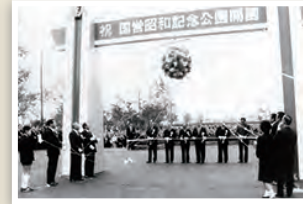
あの日...



昭和35年頃 米軍立川基地
昭和43年12月20日アメリカ軍が滑走路
延長計画の中止を発表、昭和44年10月、
アメリカ軍の飛行活動全面停止が決定。
12月8日すべての飛行活動が停止され
た。昭和52年11月30日、全面返還。



昭和47年12月
立川基地に自衛隊が移駐

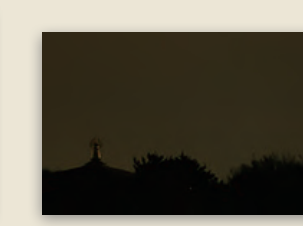


昭和58年10月26日
昭和記念公園開園式



人気の昭和記念公園
みどりの文化ゾーン

平成11年3月11日
昼間、駅改札にシャッターが下りた日
自由通路は人で埋まった



平成12年4月7日撮影
満月

これからの街 立飛



平成26年5月～6月
ららぽーと建設予定地に噴水が登場



昭和6年 飛行機製作工場で



前身の立川飛行機株式会社から新立川航
空機株式会社になり、戦後国産第一号機
R-52型軽飛行機を完成。平成26年R-53
型を復元、一般公開した

北口駅周辺



昭和55年 北口大通りの歩行者天国



ケヤキ並木の向こうの地形は
今も昔のまま



昭和35年頃の高松大通り
フロム中武屋上から撮影



昭和30年頃 武蔵野ビル前から駅
方向を見る 通称「フィンカム通り」
FEAMCOMはFar East Air Material
Command



立川村十二景に描かれる「所沢街道八
店」現在も「武蔵野」の名で営業している

銀座通り



昭和26年頃の銀座通り 西から駅方向
を見る 遠く東京ガスのタンク



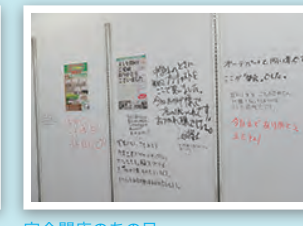
昭和27年頃の銀座通り 西側から駅方向を見る
手前は魚屋の澤田さん 当時伊勢丹立川店は銀座通りにあった



昭和40年12月22日 西側から駅方向を見る 建設中の第一デパート



平成24年5月15日
第一デパートが完全閉店



完全閉店のあの日

立川駅北口駅舎変遷



大正11年



昭和7年頃



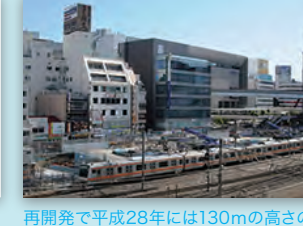
昭和29年頃



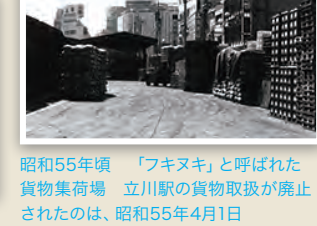
昭和55年頃



第一デパート、自転車置き場、魚屋さん
や日の出屋さんの裏庭には大きな木



再開発で平成28年には130mの高さの
ビルが建つ予定



昭和55年頃 「フキヌキ」と呼ばれた
貨物集荷場 立川駅の貨物取扱が廃止
されたのは、昭和55年4月1日

えくてびあんの輪	
えくてびあんはリストのお店にあります。 今月は 若葉町・栄町・高松町・曙町 のお店です。	
若葉町	まんまる助産院 ひまわりハウス 534-9877 ありた整骨院 534-1622 カフェ・レストラン てくたく 536-5788
栄町	たましん 栄町支店 536-9711 いなげや 立川栄町店 523-7201 ニュースサービス日経 立川中央 522-4507 チーズ王国 本社 513-4101 ふくくるだいにんぐ 521-0482 彩食中華 須崎 507-0981 寝具の石川 524-1333 手作りパン工房 Bonheur ～ボヌール～ 536-3207 FUKUSHIMAYA 立川店 534-1700 相模屋酒店 536-2476 メンズカット ヤザワ 536-8738 森田接骨院 535-6240 高橋酒店 522-4479
高松町	丸助青果店 522-3542 米穀・食料品 横町屋 522-2609 中華料理店 太幸苑 527-0906 不動産・賃貸・店舗情報 まどか 527-7377 ふじ整体院 540-9155 ライブハウス Crazy JAM 529-9507 創菜家 ほしの 521-1170 レストラン いなつき 528-1470 ライブ喫茶 炭火煎珈琲 はるもにあ 521-2959 立川湯屋敷 梅の湯 522-3800 ヘアサロン イトウ 522-6281 立川伊勢屋 本店 522-3793 書籍・雑誌 フレンド書房 527-1555 サロン・ケベクア美容室 527-4716 HAIR MAKES たしろ 525-2175
曙町	うなぎ しら澤 524-5061 中華料理 福心楼 524-2343 久住ハウジング（株） 527-8007 不動産 大晋商事 525-3110 はじめ治療院 526-3519 ヤマハミュージックアベニュー立川 523-1431 蕎麦懐石 無庵 524-0512 TABACCONIST ゼフィルス 524-0514 ブティック ASHUTE VENI-VENI 521-1481 ビストロ シェ・タスケ 527-5959 あら井館総本店 522-2957 三田花店 ルミネ立川店 527-5587 KIRIN COFFEE ルミネ店 527-2322 立川伊勢屋 ルミネ店 524-3395 菊川園 ルミネ店 526-1688 たましん すまいるプラザ立川 0120-667-646 オリオン書房 ルミネ立川店 527-2311 ZEST Zillion 523-7161 みずほ銀行 立川支店 524-3121 コスメドール 辰己屋 524-6051 エミリーフローグ 本店 527-1138 キャフェ クリムト 526-3030 黒毛和牛専門店 焼肉 FUKI 523-0166 宮地楽器 MUSIC JOY 立川北 527-6888 TAKE THE HONEY スイーツ 523-8200 三井住友銀行 立川支店 522-2151 レストラン サヴィニ 525-1662 立川献血ルーム 527-1140 アートルーム 新紀元 528-6952

jorakugajo
真如苑提供番組〈常楽我浄〉
スカパー！：529ch
スカパー！で放送の常楽我浄はスマートフォンアプリ「ivy」（無料）で視聴できます。
マイテレビ：111ch
放送時間については番組表をご確認ください。
www.shinnyo-en.or.jp

唐木さんのお庭にて

街の話題

可憐なバラをふたつ、ご紹介

この時期、通りすがりに目を引くのはお庭のバラの花。柴崎町 2 丁目唐木さんのお宅では、お嬢さんが丹精したお花が満開で、香りも豊かに道行く人を楽しませています。種から育てるというバラ以外の植物もイキイキと、プランターなのに枇杷もイチジクもみごとに育っています。最良の肥料はやっぱり愛情でしょうか。

さて、一方、こちらもバラの花のようでした。5 月 6 日、「立川フラメンコ」のメインイベントは、500 人の踊り手による群舞です。美しさを競うように舞う踊り手たちは、まさに咲き誇るバラのようでした。

噂の『雪ノ下』に行ってきました

最近「気の利いた店がある」とか「おしゃれな感じ」と言われる高松通り。その中のひとつ、4 月にオープンした『雪ノ下』に行ってみました。パンケーキとかき氷のお店です。いずれも種類が豊富で、季節の味も楽しめます。とことん素材にこだわっているそうで、いずれも「雪ノ下でしか味わえません」というお味。お客様の大半は女性ですが、もちろんスイーツ男子もいらしています。これからの季節、ひんやりした美味しいものに、みんな、集まってきそう！

5月の空はきれいです

えくてびあんの FB ページに富士山の写真を入れました。すると「4 月に来日した際は富士山が見えず、主人（フランス人）がっかりしていました。5 月の方がよかったのでしょうか？」とコメントが。そうなんです。4 月はずっとも富士山が見えにくい月。5 月になると、新緑と共にまだ雪の残る富士山がとても美しく見えるのです。立川の空は 5 月がとても美しい。連日の日暈や彩雲、虹に月輪と、天空ショーに目が離せません。

のこった、のこった！——わんぱく相撲



おお!決まってる!（5月18日小学5年生男子の部から）



力が入ります!（5月18日小学4年生男子の部から）

『大衆割烹 武蔵野』

本号「街を歩けば」にある「立川村十二景所沢街道八店」とは、この『武蔵野』さんのこと。飲食店としては立川で最も古い創業だそうです。「武蔵野」さんはお魚料理がメインです。お肉は扱っていません。お刺身、煮魚、焼き魚、揚げ物が定番ですが、おばあちゃんの味・自家製の糠漬けやらっきょう、お味噌汁が最高です。



浅く締めた「シメサバ」



シンプルな「発酵バター蜜柑蜂蜜を添えて」



京都森半抹茶水小豆抹茶の濃い味が魅力です



5月20日午前撮影

清原輝雄さん 長年の功績をたたえて

「月刊えくてびあん」の配布先、昭和記念公園こもれびの里。NPO 法人 武蔵野の里作りクラブが管理、運営しています。この地に伝わる農法で、武蔵野の里を復元。その事務局長 清原輝雄さんが藍綬褒章を受章されました。清原さんは長年保護司を務められ、多くの対象者の更生を助けてこられました。保護司は民間のボランティアで、いろいろなお苦勞があるようです。この度その功績をたたえて褒章されました。本当におめでとうございます。

TACHIKAWA いったい 音楽まつり 第3回

5月16日（金）、17日（土）、18日（日）は、立川に音楽が流れる日々になりました。会場は立川駅、モノレール立川北駅周辺、国営昭和記念公園内だけでなく、曙町、柴崎町、羽衣町、錦町などのお店や施設などでも演奏や発表が。しっとりと歌い上げる会場あり、軽快なリズムに聴衆も一緒に体を動かす会場あり、ジャズ、ロック、ゴスペル、フォーク、



サンサンロードで

吹奏楽にヒップホップ、フラダンス、ブレイクダンスなどなど、ジャンルや年齢を問わず楽しめた 3 日間。こうして発表の場があるということはとても大事なことでと改めて感じました。出演団体 200 以上という大掛かりなイベント。事前準備から、連日汗だくになって運営してきた実行委員会のみなさん、お疲れさまでした。



右端が実行委員長の梶原哲也さん

素材には
こだわってます

おじゃましま〜す! ———— [26] しえ もと

「お蕎麦屋さんですよ?」と改めて確認してしまうほど、本格的なデザートが付いてきます。お店のある曙町2丁目のご出身。当然、この地域の気質をよくご存じて、お客様のツボを押さえたメニューがズラリ。このデザートもそのひとつ。今年9月に創業15年になるそうで、蕎麦も料理もおいしいお店、ランチは量も多くて大満足です。夜のメニューは相談に応じてくれます。基本はお任せ料理ですが、和洋なんでも、こんな料理が食べた〜いと言えば作ってくれます。この日はコース料理からオードブルの盛り合わせとデザート。自家製枝豆腐、自家製ホタルイカ燻製、自家製手作りこんにゃく、と「自家製」がいっぱい! デザートに目を移すと、ここにもあるんですよ、「自家製」が。そば茶のジュレには自家製そば茶を使っています。普段はアールグレイを使うそうですが、この自家製そば茶のジュレは絶品! 冷たくて、さっぱりしていて、香りが豊かで、つるんとした口当たりが暑い日には最高のおもてなし! 自家製そば粉のワッフルと一緒にいかがですか?

〒190-0012 立川市曙町2-20-5 AH日本生命ビル1F TEL 042-529-5468 定休日 日曜、祝日 営業時間 11:30〜13:45 17:30〜21:30 (LO 21:00) www.geocities.jp/soba_moto/

多摩都市モノレール 立川北 駅前 北口 タカシマヤ 伊勢丹 フォム中武 北口 成城石井 ルミネ 立川駅 GRANDUO 中央線 南武線

平成26年7月1日発行 発行 有限会社えくてびあん 〒190-0023 東京都立川市柴崎町2-1-10 高島ビル4F TEL 042-528-0082 FAX 042-528-0065 E-mail message@tamatebakonet.jp URL www.tamatebakonet.jp 発行人 黒須 環 企画・写真・編集 えくてびあん編集スタッフ デザイン 池田隆男 (WATER DESIGN ASSOCIATES) 印刷 三浦印刷株式会社

表紙の人

河西陽子さん、知美さん、友秀君 仁伸君、弘成君

生まれた時からジュエリーの中で育ち、自らも宝石をお仕事になさっている河西さん。国立に本店、立川にはジュエリーサロン オーダリーがあります。キラキラした宝石をつけて車を飛ばしている姿がとてまかいい。でも実はすごく家庭的な方。ご自宅には花がいっぱい。料理も得意。お孫さんたちにとっては良きおばあちゃまでもあります。お話は楽しくて、あっという間に時間が過ぎました。(撮影は錦町のご自宅で)

かたこと

立川に来て半年が過ぎました。自分ではかなり立川化が進んでいるのではと思うのですが、周囲は、まだそうは思っていないようです。

東京と大阪の違いを話す場合に、よく言われるのが「きつねうどん」。大阪では甘辛く炊いたおあげさんをうどんにのせるのが「きつね」、そばにのせれば「たぬき」と言います。「きつねそば」や「たぬきうどん」は存在しません。東京では天かすをのせたものを「たぬき」というとか。大阪では天かすをのせたものは「はいから」といいますが、そもそも天かすはネギと一緒にサービスなので、わざわざ「はいから」をメニューに載せる店は少ないように思います。(おあげさんは油揚げのこと) 「きつね」を考案したのは大阪船場のうさみ亭松葉屋さんだそうです。いなりずしの揚げだけを別皿で出していたのが始まりだとか。松葉屋さんにはずいぶん前に行ったことがあります。「おじやうどん」というのがありました。「おやじ」じゃなくて「おじや」。鍋焼きうどんにご飯が入ったという感じ。大阪のうどんの出汁は昆布とみりんが効いていて少し甘めです。それと駅の立ち食いだけかもしれませんが、少しぬるめです。(小ねたジロー)

えくてびあん ◎

7月号 第32巻 通巻356号

平成26年7月1日発行
発行 有限会社えくてびあん
〒190-0023
東京都立川市柴崎町2-1-10 高島ビル4F
TEL 042-528-0082
FAX 042-528-0065
E-mail message@tamatebakonet.jp
URL www.tamatebakonet.jp
発行人 黒須 環
企画・写真・編集 えくてびあん編集スタッフ
デザイン 池田隆男
(WATER DESIGN ASSOCIATES)
印刷 三浦印刷株式会社

無断転載を禁じます。

Écoutez Bien July 2014 No.356

7

6 Écoutez Bien July 2014 No.356



北口からお引越し——たちかわ農産物直売所

「たちかわ農産物直売所」が錦町にオープンしました。5月12日から営業しています。北口、昭和記念公園あけぼの口近くで営業していましたが、この度、錦町 4-7-6 福島ビル1階で再開です。このお店の特徴は野菜ソムリエで調理師、フードバランスアドバイザーの店長がいるところ！全国の農家とつながって、立川ではあまり目にしない珍しいものなども仕入れています。自分たちの作ったものを自分たちで売ろうという立川の若い農家さんと、自分が食べてみて間違いないと思ったものを皆さんに紹介しようという店長の気持ちがひとつになってできているお店です。代表の山川敬記さんは「僕たちは精いっぱい頑張りますが、経費もかかっています。来月にはお店がないということも…(笑)」とおっしゃっていました。「新鮮、おいしい、安い、安全」をずっと提供してほしいです！

営業日：毎週 月、火、水、金、土

営業時間：12 時～17 時



右上：店長の川田友美さん「今のお勧めはコレ！」

右下：全国とつながる店長のコーナー。この日のテーマは沖縄でした。

キッチンコートになりました

柴崎町3丁目にある京王ストアが、5月24日キッチンコートになって 新装開店しました。どこが変わったのでしょうか？「なんといっても生鮮食料品が充実しています。種類も豊富でリーズナブルな価格、他にはないものもありますよ」と齋藤店長。あのタカキバーカリーの石窯パンや、大阪千日前の丸福珈琲も並んでいました。お惣菜コーナーにも期待が 高まります。店長お勧めのカツサンド。本当においしかったですよ！場所は、モノレール柴崎体育館駅から北に徒歩1分。午前10時～午後10時まで。



元気のいい魚屋さん。もちろんお魚も新鮮です！